新

別記様式第40号

産　業　廃　棄　物
特別管理産業廃棄物　の運搬実績報告書（平成　__　年度）

群馬県知事　あて　　～　収集運搬業　～

住所	
氏名又は名称	
電話番号	
所属及び担当者名	

報告日	
許可の種類	
許可年月日	
許可番号	

年度の運搬実績について、群馬県廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第19条第2項の規定により、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	委託者概要					運搬先概要			
	委託者の氏名又は名称	廃棄物を積み込んだ場所の所在地		受託量	単位	運搬先の氏名又は名称	廃棄物を積み卸した場所の所在地		処分方法
		都道府県	市区町村				都道府県	市区町村	

備考
1　この報告書は、前年４月１日から３月３１日までに運搬した産業廃棄物の量を記入して、６月３０日までに提出すること。
2　委託者とは、報告者に廃棄物の収集運搬を委託した者をいい、運搬先とは、報告者が廃棄物を引き渡した者をいう。
3　受託量は、必ずｔ（トン）又はm^3（立方メートル）に換算して記入すること。単位欄に該当する単位を記入すること。
4　運搬先の処分方法は、運搬先での廃棄物の処分方法を産業廃棄物管理票（マニフェスト）で確認して記入すること。
5　この紙に記入しきれない場合は、続紙を使用して記入すること。
6　上記１の期間内に運搬した実績がない場合は、余白に「実績なし」と記入して提出すること。

旧

別記様式第 40 号

産　業　廃　棄　物
特別管理産業廃棄物　の運搬実績報告書（　　年度）

― 収 集 運 搬 業 ―

年　　月　　日

群馬県知事　あて

報告者
住所
氏名又は名称
（法人にあっては、代表者の氏名）
電話番号
所属及び担当者名

許可番号（下６桁）						

実績なし	

年度の運搬実績について、群馬県廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第 19 条第 2 項の規定により、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	品目コード（２桁）	積込場所の都道府県コード（２桁）	委託者の氏名又は名称	受託量	単位（t又はm^3）	積卸場所の都道府県コード（２桁）	運搬先の氏名又は名称	運搬先の処分方法
			積込場所（市区町村まで）				積卸場所（市区町村まで）	

備考
1．この報告書は、前年４月１日から３月３１日までに運搬した産業廃棄物の量を記入して、６月３０日までに提出すること。
2．委託者とは報告者に廃棄物の運搬を委託した者をいい、運搬先とは、報告者が廃棄物を引き渡した者をいう。
3．品目コード及び都道府県コードは、別添コード表を参照し、必ず２桁で記入すること（例：廃プラスチック類 → ０６）。
4．受託量は、必ずｔ（トン）又はm^3（立方メートル）に換算して記入すること。単位欄に該当する単位を記入すること。
5．運搬先の処分方法は、運搬先での廃棄物の処分方法を産業廃棄物管理票（マニフェスト）で確認して記入すること。
6．この紙に記入しきれない場合は、続紙を使用して記入すること。
7．上記１の期間内に運搬した実績がない場合は、「実績なし」の欄にチェック（「☑」）を入れて提出すること。

新

（続紙）

産業廃棄物の種類	委託者概要					運搬先概要			
	委託者の氏名又は名称	廃棄物を積み込んだ場所の所在地		受託量	単位	運搬先の氏名又は名称	廃棄物を積み卸した場所の所在地		処分方法
		都道府県	市区町村				都道府県	市区町村	

旧

（続紙）

産業廃棄物の種類	品目コード（２桁）	積込場所の都道府県コード（２桁）	委託者の氏名又は名称	受託量	単位（t又はm^3）	積卸場所の都道府県コード（２桁）	運搬先の氏名又は名称	運搬先の処分方法
			積込場所（市区町村まで）				積卸場所（市区町村まで）	

新

別記様式第41号

産　業　廃　棄　物
特別管理産業廃棄物　の処分実績報告書（平成　　年度）

群馬県知事　あて　　～　中間処分業・最終処分業　～

住所	
氏名又は名称	
電話番号	
所属及び担当者名	

報告日	
許可の種類	
許可年月日	
許可番号	

年度の処分実績について、群馬県廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第19条第3項の規定により、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	委託者概要					処分概要		
	委託者の氏名又は名称	廃棄物の発生場所		受託量	単位	処分場所		処分方法
		都道府県	市区町村			都道府県	市区町村	

備考
1　この報告書は、前年４月１日から３月３１日までに処分した産業廃棄物の量を記入して、６月３０日までに提出すること。
2　委託者とは、報告者に廃棄物の処分を委託した者をいう。
3　受託量は、必ずｔ（トン）又はm^3（立方メートル）に換算して記入すること。単位欄に該当する単位を記入すること。
4　この紙に記入しきれない場合は、続紙を使用して記入すること。
5　上記１の期間内に処分した実績がない場合は、余白に「実績なし」と記入して提出すること。

旧

別記様式第 41 号

産　業　廃　棄　物
特別管理産業廃棄物　の処分実績報告書（平成　　年度）

― 中間処分業・最終処分業 ―

平成　　年　　月　　日

群馬県知事　あて

報告者
住　所
氏名又は名称
（法人にあっては代表者の氏名）
電話番号
所属及び担当者名

許可番号（下６桁）							実績なし	

年度の処分実績について、群馬県廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第 19 条第 3 項の規定により、次のとおり報告します。

産業廃棄物の種類	品目コード（２桁）	発生場所の都道府県コード（２桁）	委託者の氏名又は名称 / 発生場所（市区町村まで）	受託量	単位（t又はm^3）	処分場所の都道府県コード（２桁）	処分場所（市区町村まで）	処分方法

備考　１．この報告書は、前年４月１日から３月３１日までに処分した産業廃棄物の量を記入して、６月３０日までに提出すること。
２．委託者とは、報告者に廃棄物の処分を委託した者をいう。
３．品目コード及び都道府県コードは、別添コード表を参照し、必ず２桁で記入すること（例：廃プラスチック類 → ０６）。
４．受託量は必ずｔ（トン）又はm^3（立方メートル）に換算して記入すること。単位欄に該当する単位を記入すること。
５．この紙に記入しきれない場合は、続紙を使用して記入すること。
６．上記１の期間内に処分した実績がない場合は、「実績なし」の欄にチェック（「☑」）を入れて提出すること。

新

（続紙）

産業廃棄物の種類	委託者概要					処分概要		
	委託者の氏名又は名称	廃棄物の発生場所		受託量	単位	処分場所		処分方法
		都道府県	市区町村			都道府県	市区町村	

旧

（続紙）

産業廃棄物の種類	品目コード（２桁）	発生場所の都道府県コード（２桁）	委託者の氏名又は名称 発生場所（市区町村まで）	受託量	単位（t又はm^3）	処分場所の都道府県コード（２桁）	処分場所（市区町村まで）	処分方法

新

（別紙）

産業廃棄物の処理施設における処分実績報告書（平成 ＿ 年度）

産業廃棄物処理施設の種類	産業廃棄物の種類ごとの年間処分量（単位t又はm3）					処分により生じた産業廃棄物について			
	※	※	※	※	※	種類	量	単位	処分方法
合計									

備考
1　処分した産業廃棄物の種類を※欄に記入し、それぞれの種類ごとに年処分量及び単位を記入すること。
2　処分により産業廃棄物が生じた場合は、その種類、発生量及び処分方法について記入すること。

旧

（別紙）

産業廃棄物の処理施設における処分実績報告書（　　年度）

産業廃棄物処理施設の種類	産業廃棄物の種類ごとの年間処分量（単位ｔ又はm^3）					処分により生じた産業廃棄物について		
	A	A	A	A	A	種　類	発生量（単位ｔ又はm^3）	処分方法
合　計								

備考　１．処分した産業廃棄物の種類をＡ欄に記入し、それぞれの種類ごとに年間処分量及び単位を記入すること。
２．処分により産業廃棄物が生じた場合は、その種類、発生量及び処分方法について記入すること。